

令和 7 年 度

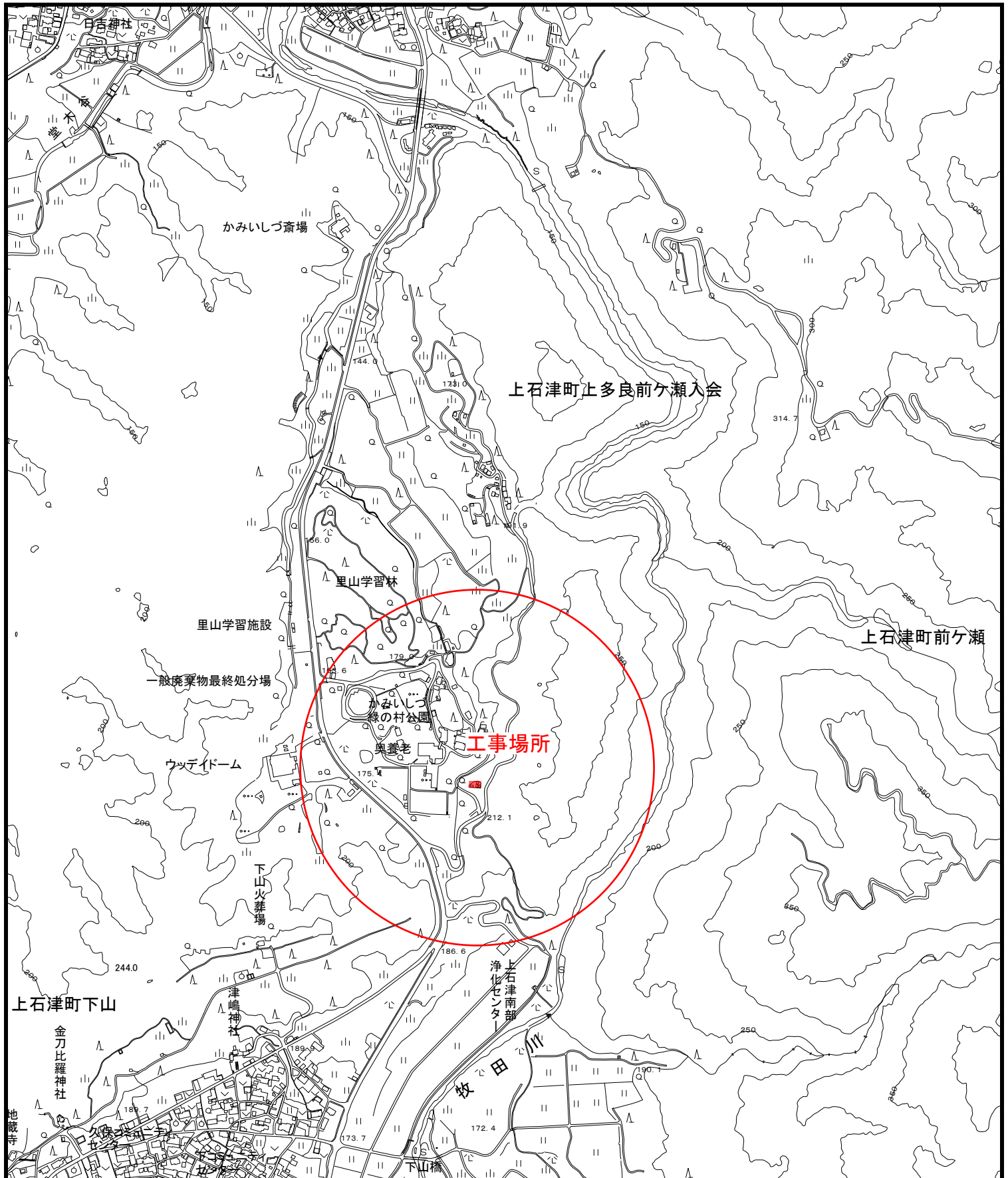
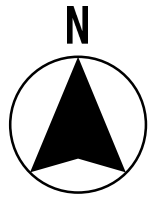
契 第 342 号

大垣市かみいしづ緑の村公園 急速ろ過装置設置工事設計書

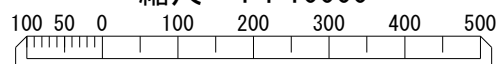
大垣市 上石津町上多良前ヶ瀬入会 地内

大 垣 市

位置図



縮尺 1 : 10000



事業費内訳表

本工事費内訳書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
大垣市かみいしづ緑の村公園 急速ろ過装置設置工事								
	機械設備工							
		機器費		式	1			A-1 内訳書
			計					
		直接工事費						
			輸送費	式	1			A-2 内訳書
			小計					
			直接材料費	式	1			A-3 内訳書
			補助材料費	式	1			

費 用	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			小計					
			労務費	式	1			A-4 内訳書
			機械設備 据付労務費	式	1			A-5 内訳書
			小計					
			複合工費	式	1			A-7 内訳書
			小計					
			機械経費	式	1			
			総合試運転費	式	1			
			総合試運転費 積み上げ	式	1			A-8 内訳書
			小計		1			
			仮設費	式	1			

費 用	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			小計					
			直接工事費計					
		間接工事費						
			共通仮設費	式	1			
			小計					
			現場管理費	式	1			
			小計					
			据付間接費	式	1			
			小計					
			間接工事費計					

費 用	工 種	種 別	細 別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		据付工事原価						
			設計技術費	式	1			
			小計					
		工事原価	計					
		一般管理費等						
			一般管理費等	式	1			
			計					
工事価格								
本工事費計								(千円止め)
法定福利費								工事価格のうち、現場労働者に関する健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の法定の事業主負担額

<div> <div>第 A-1 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>機器費</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機器費(1)		1	式			B-1-1 代価表
計						

<div> <div>第 A-2 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>輸送費</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
輸送費		1	式			
計						

<div> <div>第 A-3 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>直接材料費</div> <div>1式</div> </div>						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接材料費(1)		1	式			B-2-1 代価表
直接材料費(2)		1	式			B-2-2 代価表
計						

第 A-4 号

内 訳 書

労務費

1式

~~代 価 表~~

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員			人			
計						

第 A-5 号						
内 訳 書						
機械設備据付労務費						
1式						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械設備据付工			人			
計						

第 A-7 号

内 訳 書

複合工費

1式

~~代 価 表~~

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
複合工費(1)		1	式			B-3-1 代価表
複合工費(2)		1	式			B-3-2 代価表
複合工費(3)		1	式			B-3-3 代価表
複合工費(4)		1	式			B-3-4 代価表
計						

第 A-8 号

内 訳 書

総合試運転費(積上げ)

1式

~~代 価 表~~

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
水質検査	51項目	1	回			
計						

<div> <div>第 B-1-1 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>機器費(1)</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
急速ろ過装置		1	基			
原水濁度比例注入制御		1	式			
ろ過材		1	式			
原水ポンプ	0.75kw	1	台			
原水ポンプレベルスイッチ	2フロート台付	1	台			
逆洗ポンプ	1.5kw	1	台			
逆洗ポンプレベルスイッチ	3フロート台付	1	台			
原水濁度計		1	台			
計						

<div> <div>第 B-2-1 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>直接材料費(1)</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
HIVP管	φ 40	28.4	m			
HIVP管	φ 50	16.3	m			
HIVP管継手エルボ	φ 40	15.0	個			
HIVP管継手エルボ	φ 50	3.0	個			
HIVP管継手チーズ	φ 50× φ 50	1.0	個			
HIVP管継手チーズ	φ 50× φ 40	1.0	個			
合計						

<div> <div>第 B-2-2 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>直接材料費(2)</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
動力CV線	50m	1	式			
信号線(入)		1	式			
信号線(出)		1	式			
逆洗ポンプCV線		1	式			
逆洗レベルスイッチ信号線	50m	1	式			
合計						

<div> <div>第 B-3-1 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>複合工費(1)</div> <div>1式</div> </div> <div>代 価 表</div>						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管据付工	φ 40	28.4	m			
硬質塩化ビニル管据付工	φ 50	16.3	m			
計						

<div> <div>第 B-3-2 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>複合工費(2)</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
管路掘削工(バックホウ掘削積込)	粘性土、クローラ型 山積0.28m3(0.20m3)	9	m3			
埋戻し(施工パッケージ)	現場制約あり、土砂、締固め有り	7	m3			
土砂等運搬(施工パッケージ)	39.0km以下、DID区間無し、土砂(岩塊・玉石混り土含む)、標準、バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)	2	m3			
処理費(建設発生土)		2	m3			
コンクリート壁はつり復旧工	φ 50 材工処分費共	1	箇所			
コンクリート壁はつり復旧工	φ 75 材工処分費共	2	箇所			
計						

<div> <div>第 B-3-3 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>複合工費(3)</div> <div>1式</div> </div> <div>代 価 表</div>						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
開閉器・ブレーカー設置		1	式			
信号線・CV埋設結線		1	式			
計						

<div> <div>第 B-3-4 号</div> <div>内 訳 書</div> <div>複合工費(4)</div> <div>1式</div> </div>						
代 価 表						
種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基礎碎石(施工パッケージ)	7.5cmを超え12.5cm以下、再生クラッシャー 40～0、全ての費用	9.3	m2			
型枠(施工パッケージ)	一般型枠、均しコンクリート	0.6	m2			
コンクリート(施工パッケージ)	無筋・鉄筋構造物、18-8-40高炉、人力打設、一般養生、現場内小運搬無し、小型車割増無し、全ての費用	0.4	m3			
型枠(施工パッケージ)	一般型枠、鉄筋・無筋構造物	3.2	m2			
鉄筋(施工パッケージ)	SD345D13、全ての費用	0.96	t			
コンクリート(施工パッケージ)	無筋・鉄筋構造物、24-12-25高炉 W/C ≤ 55、人力打設、一般養生、現場内小運搬無し、小型車割増無し、全ての費用	2.1	m3			
既設ろ過材引抜		6	m3			
計						

大垣市かみいしづ緑の村公園
急速ろ過装置設置工事

一 般 仕 様 書
(基本事項)

大垣市都市計画部公園みどり課

第 1 章 総 則

第 1 節 一般事項

(適用範囲)

第 1 条 この仕様書は、大垣市専用水道事業における工事施工に必要な事項を定めたものである。

2 本工事は、法令その他特別に定めるものの他は、すべて工事受注契約書、本仕様書及び設計図書に基づき、監督員の指示により施工しなければならない。

3 本仕様書に特に規定しない事項については、一般仕様書の規格準拠とする。

(監督員)

第 2 条 監督員とは、市から命ぜられ工事施工の監督又は指示、指定、承認、検査及び試験を行う者をいう。

(提出書類)

第 3 条 受注者は、提出書類を別表（提出書類一覧表）に基づいて作成し、監督員を通じて市長あてに提出しなければならない。これに定めないものは、監督員の指示する様式によらなければならない。部数等詳細は打ち合わせによる。

(事業遂行上の注意)

第 4 条 実施に当たっては、監督員の指示に従い、工事の安全及び進捗に支障の無きよう関係者と緊密な連絡をとり相互に協力して施工すること。

2 受注者は工事に関し、第三者からの交渉を受け、または第三者に交渉の必要性が生じた場合は監督員に報告すること。なお、交渉記録は文章にして監督員に提出すること。

3 工事関係車両の出入りは、指定の入り口を利用、市道より行うこととし、路面の損傷・汚損がないよう努めるとともに、歩行者やほかの交通車両など第三者に損害を与えることがないように、十分な注意を払うこと。

4 工事関係者に関する措置請求については、契約約款第 12 条による。

5 健康診断

水道法で定めたとおり、水道水の汚染を防止するため、水道の取水場、浄水場または配水池において業務に従事する者は定期の健康診断（腸内細菌検査）を 6 箇月ごとに行うものとし、監督員が提示を求めた場合はこれに応じること。

(現場代理人及び配置技術者)

第 5 条 現場代理人及び配置技術者は、工事遂行に関する各法規、規定等に精通し、技術的専門知識並びに経験を有するものでなければならない。なお、現場においては、腕章等を用い、一般労務者と判別できるようにし日々現場に常駐し、監督員と連絡を密にし工事施工の指揮ができるものでなければならない。

- 2 本工事就業中、不相当と認められる労働者があった場合は、監督員はその労働者の就労を禁じ又は交代を命じることがある。これに対し受注者は異議を申し出ることができない。
- 3 本工事において、浄水場の運転・管理その他の関係で、必要と認める場合は監督員の指示書により作業時間の伸縮及び夜間作業並びに一時中止を実施することがある。これに対しその他の異議を申し出ることができない。

(受注者持材料)

第6条 受注者持材料は、社内検査後、資料及び試験結果表を明示了解の上搬入のこと（書面にて提出、承認）。材料は搬入の都度監督員の検査を受け、合格したもので使用承認を受けたものでなければならない。又、不合格品は直ちに搬出し使用してはならない。

(発生撤去材料)

第7条 工事現場から発生する材料及び、その他のもので監督員の指定するものは、所定の場所へ運搬整理するものとする。

(仮設設備)

第8条 工事用仮設設備の設置に当たっては、監督員と協議のうえ関係法規等に従って設備し、その費用は受注者の負担とする。

(事故防止)

第9条 建設省建設経済局制定「建設工事公衆災害防止対策要綱」を遵守しなければならない。

- 2 工事の施工に際して、既設、諸施設が稼働している為、損傷を与えないよう十分考慮し、必要あるときは、その管理者と協議のうえ保安上必要な防護策を講ずるものとする。もし、損傷を与えた場合はすべて受注者の負担において復旧又は賠償するものとする。
- 3 緊急時の通報は管理者への連絡先及び、方法等について十分な打合せをして労務者のすべてに周知徹底すること。
- 4 工事施工及び材料保管場所並びに材料保管方法等の不備のため事故が発生した場合は、速やかに連絡し復旧及び賠償等はすべて受注者の負担とする。

(安全教育及び訓練等の実施)

第10条 労働安全衛生法等に基づき行う日々の安全教育のほか、本工事現場に即した安全教育及び訓練等を毎月1回（半日）以上の頻度で実施するものとする。

- (1) 安全活動のビデオ等による視覚教育
- (2) 工事内容・施工範囲等の周知
- (3) 安全衛生活動に関する実践的訓練
- (4) 本工事現場で予想される事故対策

(5) その他、安全衛生教育として必要な事項

- 2 上記の実施項目については、「岐阜県建設工事共通仕様書」1-1-5 工事施工計画書の記載事項として「(4) 安全管理」に含め監督員に提出するものとする。
- 3 安全教育及び訓練等の実施については、安全教育及び訓練の実施ごとに写真又はビデオ等に撮影し、監督員に提示するものとする。

(環境負荷の軽減)

第11条 工事における環境負荷の軽減について、現場作業員への環境教育、建設機械のアイドリング時間の縮小、自転車利用の促進、粉塵の飛散防止、排ガス対策型建設機械の利用促進、低騒音型建設機械の利用促進、低振動工法の利用促進、資材の再資源化促進、再生資材の積極利用、建設廃材の適性処理の徹底、過剰梱包の削減指導、現場内における分別収集の実施等、工事に関連した環境負荷の軽減に努めること。

(工事日報)

第12条 工事施工箇所ごとに作業内容、状況を記入し、現場代理人又は配置技術者が監督員に直接提出すること。

(工事写真)

第13条 受注者は監督員の指示に従い受注者の費用で工事の進行状況、着手前、工事中、完成に応じて測点ごとに同一地点から写真を撮影し工事経過が一目瞭然となるよう編集し提出すること。

写真は設計図の工種、工程ごと及びその他完成後確認できない工事箇所及び地下障害物の状況等をいずれも規定の標示板、施工方法を明示するため構造物に帯尺等をそえると共に完成後その現場が確認できるよう特定の地物背景を入れて撮影すること。

なお、撮影がない場合は完了後といえども再度必要箇所を撮影しなければならない。

(完成検査)

第14条 完成検査を受けるときは、全施工区域の片付清掃を行い、許可を受けた物件以外は全部撤去しなければならない。

- 2 完成検査には現場代理人又は配置技術者が立会わなければならない。なお、検査に必要な検査用具を準備しなければならない。
- 3 検査員が必要と認めた場合、破壊検査を行うことがあるが受注者は検査後受注者の負担でこれを原形に復旧しなければならない。

(設計変更)

第 15 条 設計書の数量は基準を示すものであるが、指示、承諾、協議書により工法の変更、数量の増減を行ったもののうち、本市で設計変更を認めたものの以外のもについては原則として設計変更対象としない。

(安全対策)

(施工上の安全対策)

(酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者の配備)

第 16 条 密閉箇所内に入る場合は、必要な測定機器、有資格者を配置し、悪性ガス、硫化水素、メタンガス、酸欠、可燃性ガス等が存在するかどうかを測定し、人体又は、施工上に支障がないかを判断する。又、作業に従事している者が、適切な安全器具の装備又は、行動の監督を行う。なお、用意するものとしては、主任者や作業員が使用するガス測定器及び検知器を始め、空気呼吸器、防毒マスク等がある。

(密閉箇所内の換気)

第 17 条 密閉箇所へ送気し、密閉箇所内悪性ガスを排出し、作業や工事等への悪影響がないように、換気を行う。又は、送気用には必要容量のブロワーと、電源として携帯用の発電装置を設ける。尚、発電機は、工事に伴う照明用、その他材料加工等にも使用するものである。それらは受注者が準備するもの。

(作業安全網)

第 18 条 高所で作業する場合には、転落又は、身を守る為、作業安全網・安全帯を必ず装備すること。又、必要以上に開口部を作らないこと。開口部においては作業員が判別しやすい防護策を講じること。また周知徹底すること。

(安全作業服)

第 19 条 安全器具の着装（ヘルメット、手袋、安全靴、その他服装等）を厳守すること。

(工場検査及び試験)

(工場検査)

第 20 条 工場検査の実施に当たり、受注者は材料検査願と共に検査実施計画を監督員に提出すること。

- 2 原則として機器及び資材類は、制作の過程あるいは作成完了後、適時、監督員のもとに工場検査を行うものとする。なお、監督員は必要があると認めた場合は J I S 規格による材料品質検査証明の提出、或いは、材料試験機関による試験を行うことができる。
- 3 検査の試験方法は J I S 規格、又は、その他公的機関によって規定されているものを準用すること。
- 4 工場検査対象の機器及び資材類であっても、やむを得ない場合は製造業者の試験記録をもって検査を省略することもある。又、汎用機器等については性能試験成績表、或い

は、品質保証書の提出によって検査を省略することができる。

- 5 検査成績表、性能試験表及び写真等は、検査終了後、材料検査調書として速やかに監督員に提出すること。
- 6 機器及び資材類は、すべて工場検査に合格したものでなければ現場へ搬入してはならない。

(機器及び資材類の搬入検収)

第 21 条 工事に使用する主要な機器及び資材類について、材料承認願を速やかに監督員に提出し、検収を受けること。その範囲は、監督員の指示による。

(工場検査の費用負担)

第 22 条 工場検査に要する費用は、全て受注者の負担とする。

(現場試験)

第 23 条 現場試験は、工事完了後監督員と協議した項目について行う。

(試験の方法)

第 24 条 現場試験は、他工事と試験時間を調整しておこなうこと。

(ワンデーレスポンス)

第 25 条 本工事はワンデーレスポンス実施対象工事とする。

「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議への回答を、原則「1 日以内」に回答する仕組みである。

- 2 実施に当たっては、「大垣市ワンデーレスポンス実施要領」に基づき実施するものとする。

(契約不適合責任)

第 26 条 契約不適合の補修、または損害賠償の請求等の期間は工事請負契約書約款に示すとおり、引渡しを受けてから 2 年以内とする。

また、設備機器本体等の契約不適合については引渡しを受けてから 1 年とし、期間完了時 契約不適合検査を行う。

この契約不適合検査を監督員が合格と認めた場合、契約不適合責任を完了とする。契約不適合検査にあたっては工事個所すべての技術点検を行うためこれに従うこと。

(週休 2 日制)

第 27 条 工事現場における週休 2 日制を確保する工事(週休 2 日制工事)については、「大垣市週休 2 日制工事要領」に基づき実施するもの。

(中部地区統一の一斉休工)

第 28 条 本工事は「建設現場の週休 2 日」の普及および浸透に向けて、週休 2 日制工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー（中部地区統一の一斉休工）」に取り組むものとする。なお、本取組は強制的な休工や工程の調整を求めるものではない。休工とは、現場事務所での事務作業を含め 1 日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合は除く）

(その他)

第 29 条 仕様書にない事項においても、疑義がある場合は、その都度協議とする。

- 2 各機器の据付においては耐震計算を行い、計算書を提出すること。
- 3 本工事の解釈に疑義が生じた場合は監督員の指示判断によるもの。
- 4 受注者は工事施工において自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。
- 5 本工事の下請け業務及び建設資材等の購入において市内業者を活用するよう努めること。
- 6 更新設備機器の試運転完了後、関係者に対しての運転操作説明会を完成検査までに実施すること。

※入札に際し現場調査を必要とする場合は、事前に市契約管財課の契約グループへ連絡すること。

(準拠規格)

本工事で準拠する規格は次のとおりである。

- (1) 日本工業規格 (J I S 規格)
- (2) 空気調和・衛生工学会規格 (H A S S 規格)
- (3) (社)日本冷凍空調工学会標準規格 (J R A 規格)
- (4) 日本暖房機器工業会 (H A 規格)
- (5) 日本水道協会規格 (J W W A 規格)
- (6) ステンレス協会規格 (S A S 規格)
- (7) (社)日本銅センター規格 (J C D A 規格)
- (8) 日本水道鋼管協会規格 (W S P 規格)
- (9) 鋼管継手協会規格 (J P F 規格)
- (10) 排水鋼管継手工業会規格 (M D J 規格)
- (11) 日本鋳鉄ふた・排水器具工業会規格 (J C W 規格)
- (12) (社)日本電気工業会標準規格 (J E M 規格)
- (13) (社)日本電線工業会規格 (J C S 規格)
- (14) (社)日本蓄電池工業会規格 (S B A 規格)
- (15) (社)日本バルブ工業会規格 (J V 規格)
- (16) 電気学会電気規格調査会標準規格 (J E C 規格)
- (17) 電力用規格
- (18) 日本配線器具工業会規格 (J W D S 規格)
- (19) 日本電気制御機器工業会規格
- (20) 機械設備工事共通仕様書 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
- (21) 電気設備工事共通仕様書 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
- (22) 日本ダクタイル鉄管協会規格 (J D P A 規格)
- (23) 塩化ビニル管・継手協会規格 (A S 規格)
- (24) 配水用ポリエチレンパイプシステム協会規格 (P T C 規格)

(諸法令)

本工事で準拠する諸法令は次のとおりである。

- (1) 岐阜県建設工事共通仕様書 (最新版)
- (2) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- (3) 建設業法
- (4) 水道法
- (5) 大垣市給水条例
- (6) 大垣市水道事業仕様書
- (7) その他関連諸法令

提出書類一覧表

番号	書類名		様式	提出期日	提出部数	備考	
1	着工届		市	契約締結後 10 日以内	1	仕様書番号の前に「令和〇〇年度」と明記。	
2	現場代理人届		〃	〃	1	(経歴書、資格者証写し 住所学歴は不要) 契約約款第 10 条 県 22 号様式	
3	(専任) 主任技術者届および (専任) 管理技術者届		〃	〃	1	資格者証の写し 建設業法第 26 条 同施行令第 17 条参照 契約約款第 10 条 県 22 号様式	
4	工程表		〃	〃	1	着工届に添付 (バーチャート) 契約約款第 3 条 県 21 号様式	
5	請負代金内訳書			必要に応じて指示があった場合	1	契約約款第 3 条 県第 24 号様式	
6	火災保険、建設工事保険等 法定外の労災保険証書の写し			着工までに提出	1	契約約款第 58 条	
7	工事カルテ (コリンズ) 登録			契約締結後 10 日以内に登録	1	仕様書明記の場合 適正化法指針 ・請負金額 500 万円以上登録 受注、変更、完成、訂正 の都度	
8	建設業退職金共済組合掛金収 納書またはほかの退職金制度 への加入証明書			加入の場合掛金収納書提出 (工 事請負契約締結後原則 1 ヶ月以 内)、現場内標識提示。	1	建設業退職金共済組合加入の場合、 掛金収納書提出、現場内標識提示。 その他の共済制度 (中小企業退職金 共済事業団等) と退職金共済契約締 結の場合はその加入証明書 適正 化法指針	
9	施工計画書		県	現場着手前	1	請負金額 500 万円以上提出 (未満で も指示があれば提出)。小規模工事、 単純工種の計画書内容は仕様書等 指示。簡易：主要機械、施工方法、 施工管理、環境計画を省く	
10	下請に対する引き取り (完成) 検査				1	下請契約がある場合は、書面で実施 していること。	
11	工種別施工計画書また施工要 領書			指示による。特に施設運転に影響 がある場合は注意。	1	計画書内容は仕様書等指示による。 契約約款第 1 条第 3 項	
12	使用材料調書		県		1	使用材料の品質を証明、確認できる 資料を添付。県 13 号様式	
13	材料検査 (試験) 願			必要に応じ提出	1	監督員から事前に明示された材料 等 契約約款第 13 条 県 6 号様式	
14	指示、承諾・協議・提出・報告 書		市	その都度	1	提出書類鑑 (要否あり) 県 12 号様 式	
15	週間工程表、月間工程表			その都度	1	必要に応じて提出	
16	施工体制台帳、下請負人契約書の 写し、再下請負通知書、作業 員名簿			施工体制台帳の写し提出 適正化法	1	工事名称は契約 番号、施工場所を 明記 管理技術者制度 運用マニュアル 施工体制台帳等 活用マニュアル (国交省)	県 18 号様式 県 18-1 号様式 県 18-2 号様式 建設業法 適正化法指針 県 19-1 号様式 県 19-2 号様式
17	施工体系図			工事関係者および公衆の見やす い場所に掲示 適正化法	1		
18	安全管理	道路使用許可書の 写し		道路交通法 77 条 1 に基づく使用 許可	提出	道路交通法 労働安全衛生法 県共仕 1-1-40-3	
		使用機械・工具・ 車両等の点検等		監督員への提示	提示		
		過積載防止の記 録等	県	過積載でない写真、記録など。	提示		

番号	書類名		様式	提出期日など	提出部数	備考
19	安全教育	安全教育（月に半日以上）実施報告書	県	建設工事公衆災害防止対策要綱	提示	労働安全衛生法 県共仕 1-1-31 9-(3)
		安全巡視、TBM、KY等の実施記録		監督員への提示	提示	
		新規入場者教育の実施書		監督員への提示	提示	
20	段階確認報告書		県	その都度	1	使用材料の数量、品質、施工状況、不可視になる施工箇所を確認 契約約款第 14 条 県 15-1 号、様式 6 号
21	使用資材伝票			監督員への提示	提示	
22	工事履行報告書		県	月毎初め、監督員指示による	1	県 16 号様式 県共仕 1-1-28, 1-1-43 契約約款第 11 条、請負金額 130 万円以上
23	休日・夜間作業届		県	その都度	1	メール、FAX 等でも可 県共仕 1-1-41 2、1-1-43 1
24	工事打合簿			その都度	1	
25	工事写真			完成時	1	工事写真の管理基準による 契約約款第 14 条 段階確認（施工状況立会）写真を添付
26	品質管理			完成時	1	試験結果報告書（煙、通水、満水、水圧試験、気密、耐圧試験、空調温度測定、絶縁抵抗試験、接地抵抗試験など）
		品質管理図表		測定数 10 点未満の場合は、品質管理表のみで品質管理図表不要	1	岐阜県品質管理基準
27	出来形管理	出来形数量集計表		岐阜県品質管理基準、建設工事施工管理基準	1	設計数量、実施数量の対比
		測定結果総括表			1	管理写真とのデータ対比
		測定結果一覧表			1	測定数 3 点未満の場合は不要
		出来形管理図表			1	測定数 3 点未満の場合は不要
28	製品（工場）検査申請書			その都度	1	立会い時
29	製品（工場）検査報告書			その都度	1	〃
30	使用資材、機器の品質および性能証明書			その都度	1	
31	出来形届書、出来高写真			必要に応じて	1	出来高に応じた部分払いがある場合、複数年度工事 各年度末
32	出来形内訳書、出来高明細書					注 1
33	完成届			完成時	1	仕様書番号の前に「令和〇〇年度」と明記。県 27 号様式
34	完成写真			完成時	2	トレス紙に完成部分を着色、施工数量等注釈不要 着工前、完成が対比できるもの、請負金額 500 万以上位置図添付
35	請求書			完成検査後合格後に提出	1	

番号	書類名		様式	提出期日など		提出部数	備考
36	産業廃棄物関係（マニフェストなど）	建設廃棄物処理委託契約書		収集運搬、処分、許可証や契約書等の写し、集計表の提出		1	廃棄物処理法施行令第6条の2
		産業廃棄物管理表（マニフェスト）E表、集計		提示			少量一時土場等に保管は覚書提出
37	再生資源関係処理報告（計画は施工計画書に含め発注者への報告とする。）	再生資源利用（計画）実施書		請負金額100万円未満不要	再生資源利用（促進）計画書の提出（実施書）システムのデータ(COBRIS)提示	1	建設副産物適正化処理推進要綱（国交省）、建設副産物有効利用および適正処理実施要綱（県）
		再生資源利用促進（計画）実施書		請負金額100万円未満不要			
38	工事特性、創意工夫、社会性等に関する実施状況報告書		市			1	実施した場合提出。 要綱第5条第1号、第2号様式。 工期短縮の工夫、施工における品質向上の工夫等。地域社会や住民に対する貢献。 大垣市建設工事成績評定要綱第5条第1,2号様式
39	機器・材料保管届					1	必要により添付（メーカー保管等ある場合）
40	その他指示した書類			検査時まで			報告書、完成図書、取扱説明書、保証書等
41	請求書（前払、部分払）		市			1	

（注 1） 31 備考の内訳書類には、施工設計図書の承諾申請書の承諾申請書及び機器設計製作図書の承諾申請書（承諾図面含む）の全体平面図、機器配置平面図、配管設備平面図等に今回の出来形検査で据付が完了した機器、材料および複合工は赤色実線、据付が未完了のものは赤色破線、機器製作が完了したものは黄色で着色をし提出する。

（注 2） 提出部数は、原則としてこの表によるが、監督職員が別途指示する場合はこれによる。なお、提出部数には、受注者の返却分は含まない。その場合、上記必要部数に足して準備するもの。

工事完成図書一覧表（例）

注）1～11 の A4 版製本は、監督員の了解を得て、一括（分冊含む）製本とすることができる。

※なお、完成図書は、発注側 2 部、現場 1 部必要である。合本したものを標準とすること。詳細については監督員との打合せによる。

（提出時の注意）

・工事期間中、監督員に提出する書類（県 12 号様式）について 2 部提出で 1 部は受注者に返却となるが、それを保管するためにパイプファイルや背面伸縮型などにインデックスを付け、後々保管しやすいようにして監督員に提出すること。（必要部数を準備）

番号	図 書 名	規 格	部数	備考
1	工事完成図書	A4 版製本（折込）	3	機器、施工、結線図などをまとめて合本したもの
	同上原図データ	JWW、DXF、CAD データ	3	
2	工事完成図縮小版	A4 版製本（折込）	3	〃
3	機器取扱説明書	A4 版製本	3	〃
4	検査成績試験成績表	A4 版製本	3	〃
5	運転操作に関する説明	A4 版製本	3	〃
6	維持管理要領	A4 版製本	3	〃
7	官公庁手続き書類	A4 版製本	3	〃
8	アフターサービス	A4 版製本	3	〃
9	施工管理記録	A4 版製本	3	〃
10	工事施工チェックシート	A4 版製本	3	〃
11	電子ファイル CD-ROM		2	1～10 を納める

（書類保管用ケース）

また、完成図書を保管するために必要に応じて下記書類箱を準備すること。工事完成時に完成図書とともに提出するもの。

幅 44cm×奥行 74cm×高（18、23、30）3 種類。書類の量に合わせる。

ケースには、正面・両側面に、契約番号、工事名、工事場所、施工期間、受注者名を表示すること。

大垣市かみいしづ緑の村公園
急速ろ過装置設置工事

特 記 仕 様 書
(今回工事内容)

大垣市都市計画部公園みどり課

目 次

第 1 章 大垣市かみいしづ緑の村公園 急速ろ過装置設置工事	1-3
第 1 節 一般事項	1-3

第 1 章 大垣市かみいしづ緑の村公園 急速ろ過装置設置工事

第 1 節 一般事項

(概 要)

第 1 条 本工事は、大垣市かみいしづ緑の村公園の浄水場に新たに急速ろ過装置を設置するものである。

(設備機器)

第 2 条 本工事設備機器等は次のとおりとする。

- (1) 急速ろ過装置（可搬型）
- (2) 数 量：1 台
- (3) 電 源：三相 200V
- (4) タンク径：φ 700 mm
- (5) 処理水量：88.5m³/日 LV=250m/日
- (6) 洗浄方式：螺旋スクリー型ろ材攪拌洗浄機能+逆流洗浄
(逆流量：1.9m³/回)
- (7) 仕 様：ろ過装置本体
洗浄カートリッジ
内部配管
超音波流量計（×2）
圧力計、接点付き圧力計
弁栓類（エア作動、手動）
ラインミキサー
制御盤
薬品注入装置（PAC 濁度比例、次亜）
コンプレッサ
- (8) 付 帯 品：ろ過材（高機能ろ過砂）
原水ポンプ 0.75kw
逆洗ポンプ 1.5kw
原水ポンプレベルスイッチ（2フロート台付）
逆洗ポンプレベルスイッチ（3フロート台付）
原水濁度計
処理水濁度計

1 開閉器盤

- (1) 数 量：1 面
- (2) 形 式：壁掛形
- (3) 主要部品：漏電遮断器（30A 30mA 0.1sec 以下） 1 個
高調波対応品
- (4) 設置場所：屋外

(5) その他 : 施錠が可能なものにすること

2 配 管

(1) 数 量 : HIVP 管 ϕ 40 L=28.4m
HIVP 管 ϕ 50 L=16.3m

(工事範囲)

第3条 本工事範囲は次のとおりである

- 1 急速ろ過装置の搬入、据付、試運転
- 2 ろ過池からのろ過材撤去
- 3 ろ過池に原水ポンプ設置、及び急速ろ過装置までの配管布設
- 4 急速ろ過装置から配水池までの配管布設
- 5 配水池に逆洗ポンプの設置、及び急速ろ過装置までの配管布設
- 6 急速ろ過装置から排泥管布設
- 7 急速ろ過装置設置箇所の基礎工事
- 8 開閉器盤設置工事
- 9 その他必要な工事

(その他)

- 1 週休2日制工事について

工事現場における週休2日制を確保する工事については、大垣市週休2日制工所要領第2条第2項より、本工事は対象外工事とする。